Gifu Occupational Therapist Association News



ごったに 101号

2021年5月

事務局: 平成医療短期大学 リハビリテーション学科作業療法専攻〒501-1131 岐阜市黒野180 La & Fax:058-234-6763 E-mail:jimu@gifu-ot.com http://gifu-ot.com

特集記事

く - 第24回岐阜県作業療法学会の

お知らせー>

目次

- ・巻頭言 ~研究と臨床と教育~
- ·活動報告 (2021年2月 ~ 2021年4月)
- ・特集記事「第24回岐阜県作業療法学会のお知らせ」
- ・私の職場の強み 河村病院
- ・突撃!となりの作業療法士
- ・岐阜県リハビリテーション協議会便り

研究と臨床と教育



平成医療短期大学 リハビリテーション学科 作業療法専攻 井 上 忠 俊

岐阜県作業療法士会員の皆様、初めまして平成医療短期大学の井上と申します。福岡から原付で岐阜に来てちょうど1年になります。「認知症に変わったんだよ」「え、来年からじゃなかったっけ」「いや、今年からだよ」そんな、会話がよく聞かれていたころに柔道整復師として臨床の世界に足を踏み入れました。それまでは、柔道や柔術、総合格闘技にのめりこんでいましたが、この没入しやすい性格が臨床や研究に合っていたかもと思っています。

どうやって損傷が治癒していくのか、どうすれば最短で治癒するのかなどを疑問に感じ ながら臨床の現場に立っていました。その後、縁あって作業療法士の免許取得後も似たよ うな疑問や悩みに没入しながらの日々でした。そういった疑問を解決するため研究に携わ るようになったのは2010年頃でした。研究をすると様々な利点があると思っています。臨 床現場において患者さんに関わるなかで様々な現象に気づき疑問に思うことや、疑問を解 決するための方法を考えることが研究の始まりだと思います。私は認知症の患者様に関わ るなかで、健常高齢者が認知症に至るまでに「どのような特徴的症状があるのか」という 疑問を抱き、「眼球運動」と「歩行状態」に着目し認知症の早期発見に向けた研究を行っ てきました。その結果、認知機能が低下している高齢者は眼球移動速度の遅延、眼球停留 時間の増加、歩行の変動性の増大という知見を得ました。また、認知症の進行を予防する ために「効果的な介入はなにか」という疑問が生まれ、「夢のみずうみ村」に見学に行 き、そこで学んだ「自己選択・自己決定による主体的な活動参加」によるプログラム介入 を行いました。その結果、介入前後を比較すると認知機能やQOLなどが向上しました。こ れらの研究での学びを学会や論文で発表し、他者から意見をもらい次の患者さんに生かす ようにしてきました。論文が採択されるまでの労力は大きな負担となりますが得られる知 見には代え難いものがあります。

これまでは眼球運動や歩行の変動性という観点で認知症の早期発見に関する調査研究、 また、主体的な活動への参加を支援することで認知症の進行予防に関する介入研究に携 わってきました。今後は臨床や研究で得られた知見を学生教育に活かしていきたいと考え ております。



岐阜県作業療法士会 活動報告

2021年2月~2021年3月

------【記載内容】

日付/内容(場所)

*備考(研修会のテーマ・参加者数など)

全部局

3月27日/岐阜県作業療法士会 理事会

(web)

学術局

2月20日/精神科におけるCCSに基づく臨床 実習 (web)

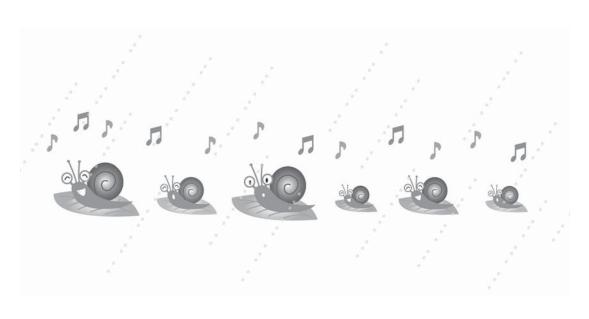
社会局

地域リハ推進部

2月10日/大垣市障害認定区分審査会 2月16日/岐阜市障害認定区分審査会 2月18日/大垣市元気にしよう会議 2月25日/大垣市元気にしよう会議 3月7日/認知症アップデート研修会 (web) 3月9日/岐阜市障害認定区分審査会 3月10日/大垣市元気にしよう会議 3月30日/岐阜市障害認定区分審査会

広報部(会員向け)

2月25日/広報誌「ごったに」100号 発行



第24回岐阜県作業療法学会のお知らせ

第 24 回岐阜県作業療法学会 学会長 古桧山 建吾(関中央病院)

本学会は令和2年6月28日に関市文化会館での開催を予定しておりましたが、新型コロナウイルス感染症流行に伴い、現地での開催を見送り、今年、WEB上での開催が決定されました。

開催日:2021.6.19(土)~2021.6.26(土)

会場:WEB上にて開催

テーマ:作業療法を変える科学と哲学ー未来の作業療法士のために ー

特別講演:

「哲学が作業療法を産み、

科学が作業療法を育てた ーってまだ知らないの?ー|



京 極 真氏 (吉備国際大学保健医療福祉学部 作業療法学科 教授 学科長)

市民公開講座:

「高齢ドライバーとその家族 一今からできることー」



中 島 淳氏 (株式会社 R-ISE 代表取締役)

参加申し込みの方法について

申し込み期間:5月15日(土)~6月15日(火)

申し込み方法:パソコン、スマートフォンにて「第 24 回岐阜県作業療法学会」ホームページにアクセスし、参加申込フォームに必要事項を入力してお申込みください。



●事前の参加申し込みが必要です。

本学会では学会誌の配布予定はありません。事前の参加申込をされた方にパスワードをお送りします。「第 24 回岐阜県作業療法学会」ホームページ上にて、パスワードを入力していただくことで抄録がダウンロード可能になり、また一般演題および特別講演が視聴可能となります。

各演題を視聴された方が発表者へ質疑を WEB 上で行えるように現在、検討中です。 なお、市民公開講座は「第 24 回岐阜県作業療法学会」ホームページからどなたでもご視 聴が可能です。

たくさんの方のご参加をお待ちしております。



私の職場の強み



医療法人社団 カワムラヤスオメディカルソサエティ 河村病院 リハビリテーション部 老人保健施設カワムラコート リハビリテーション科

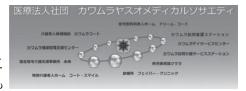
当法人のリハビリテーション部の特徴

- ① 医療介護の連携
- ② 積極的な学術研究
- ③ 県最大規模の回復期リハビリテーション病棟



1 医療介護の連携

リハビリ職の人事異動は法人内で行われます。 そのため、医療→介護、介護→医療と経験することで、自分たちの提供するリハビリテーションがも



たらす先を知ること、振り返り気づきを与えることで療法士個人の成長促進と法人のより 良いサービス提供を実現しています。

2 積極的な学術研究

当法人では、学会発表はもちろん論文投稿も積極的に行っています。内容はデータベース、TMSリハ、LSVT BIG®、療法士教育、物理療法など幅広い分野で行っています。患者様へ、意味のあるリハビリテーションを提供できるよう日々研鑽を積んでいます。





3 県最大規模の回復期リハビリテーション病棟

合計 98 床の回りハ病棟を有し、当院は県最大規模となりました。教育体制の見直しを図り、今年度から新体制で臨んでいます。若手が多いため、溢れるパワーでこれからもチャレンジしていきます!

木沢記念病院 桑原 綾 さんからのご紹介



目標設定を行うこと

訪問看護ステーションハーブ**吉 位 友 衣**

私が今まで病院で4年、訪問リハビリで 1年の経験を経て感じたことはリハビリ を行う上での目標設定を行うことの大切 さです。目標設定を行うことでリハビリ を行うことの意味や目的を利用者様が認 識し、リハビリに対するモチベーション を高めることができると考えています。 『歩きたい』『転ばないようにしたい』 といった目標では、ゴールが分かり辛 く、リハビリの効果を実感することが難 しいのではないかと思いますが、『歩い てスーパーへ買い物に行きたい』や『転 ばないようにした い』など、より具体的な目標設定ができ



ると、ゴールが明確なため達成感や満足感を得やすいのではないかと考えます。日々の 臨床で利用者様と定期的に目標の振り返り、再設定する機会を作る意識をしています が、利用者様やご家族の想いを汲み取りながら目標を設定・共有することは難しく、悩 むことがほとんどです。それでも利用者様の利用者様らしい生活の実現に向けて、悩み ながらでも利用者様やご家族に寄り添いながら関わっていきたいと思っています。



岐阜県リハビリテーション協議会だより No.8

文責:会長 柴 貴志(岐阜県立多治見病院)

形変えての第4波 野球で言ったら「4回表、ノーアウトでランナーは一、二塁! ここからクリーンナップを迎えどう守れるか序盤の勝負どころ。新外国人も一軍登録 され相手打線は強力に・・・」みたいなものか? 昨年の同時期と違うのは、対処力の 向上とメンタルな余裕。すべて中止にしていた昨年と違って、できることできないこ との選別や実施方法の工夫などの対処力が格段上がったことは大きい。

その中で昨年延期をした各務原市との協定締結が5月に行われる。各務原市の浅野市長が「多くのしあわせ」を掲げ三選を果たした。我々もリハビリを通じた県民の幸せを願う団体。双方願うところは一緒。協定締結を行い、フレイルや認知症予防など各種事業を一体的推進することで、県民のしあわせを実現していきます。



■ 第 100 号修正点・お詫び -

ごったに第100号で掲載をさせて頂きました特集記事の修正をさせて頂きます。 第100号の特集記事にて歴代県士会会長からコメントを頂きましたが、第4代会 長の矢野孝久を誤って第3代会長と掲載してしまいました。誤った掲載、情報 を発信してしまい申し訳ございません。

正しくは

「3代目 矢野 孝久」 □ 「4代目 矢野 孝久」となります。

今後このような事がないように努めますので今後とも宜しくお願い致します。



2021年4月

岐阜県全会員数 605 名 (休会者を含む) 県士会所属施設 165 施設





印刷 (有) いすくら

〒501-2514 岐阜市三輪宮前 164-1 TEL.058-229-6091 FAX.058-229-6093 isukra@muse.ocn.ne.jp

機関誌編集部



機関誌「岐阜作業療法」論文投稿のお願い

日頃より機関誌編集部の活動にご協力頂き まして、厚く御礼申し上げます。

この度、機関誌「岐阜作業療法」発刊に向けて準備を進めておりますが、現在、論文の 投稿が少ない状況です。

岐阜県作業療法学会だけでなく、日本作業療法学会等、他学会で発表された方も、論文 として岐阜作業療法に投稿してみてはいかがでしょうか?

「論文を書くのは難しそうだ」と思っている方も多いと思います。査読等の手続きを通して、掲載までサポートしますのでご検討頂けると幸いです。よろしくお願い致します。

機関誌編集部 宇佐美 知子 E-mail: usami-dort@toyota.ac.jp

広報部 (会員向け)



岐阜県作業療法士会ニュース

「ごったに」編集 岐阜県作業療法士会(広報部・会員向け)

山田病院

〒501-0104 岐阜市寺田7丁目110番地

TEL. 058-254-1411 FAX. 058-254-1413

山内ホスピタル

〒500-8381 岐阜市市橋3丁目7番22号

TEL. 058-276-2131 FAX. 058-276-1501